

## (第52期)

## 日新理化株式会社

## 貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>	<b>1,202,744</b>	<b>負 債 の 部</b>	<b>940,224</b>
<b>流 動 資 産</b>	<b>236,122</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>872,663</b>
現金及び預金	48,570	短期借入金	620,000
売掛金	149,050	未払費用	100,004
棚卸資産	20,594	未払法人税等	21
その他流動資産	17,907	賞与引当金	11,422
<b>固 定 資 産</b>	<b>966,621</b>	その他流動負債	141,215
(有形固定資産)	<b>965,818</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>67,561</b>
建物	20,672	退職給付引当金	65,691
構築物	36,782	リース債務	1,870
機械装置	189,941	<b>純 資 産 の 部</b>	<b>262,519</b>
車両運搬具	2,676	<b>株 主 資 本</b>	<b>262,519</b>
什器備品	19,694	資本金	190,000
リース資産	3,474	資本剰余金	415,000
土地	692,576	資本準備金	115,000
(無形固定資産)	<b>803</b>	その他資本剰余金	300,000
ソフトウェア	143	利益剰余金	△ 342,480
電話加入権	660	その他利益剰余金	△ 342,480
		繰越利益剰余金	△ 342,480
<b>合 計</b>	<b>1,202,744</b>	<b>合 計</b>	<b>1,202,744</b>

〔重要な会計方針に係る事項に関する注記〕

## (1)棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法を採用しております。

## (2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産(リース資産を除く)…定額法を採用しております。

リース資産…リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。

無形資産…定額法を採用しております。

## (3)引当金の計上基準

賞与引当金…従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

退職給付引当金…自己都合退職による期末要支給額を計上しております。

〔当期純損失の額〕

当期純損失 △355,078千円